

日時・場所 2009/12/5 (土) 14:00~15:30  
 主催 広島朝鮮学園  
 人数(予定) 20名(小1~3年生 保護者)

F = 井手口 ヤヨイ

「親の力」をまなびあう学習プログラム No.15

2009/12/5

みなおして！ ～多様な視点から子どもを見る～

- 【ねらい】 多様な視点から見ることにより、心に余裕が生まれることに気づく。  
 【準備物】 主催者： (名札)、筆記用具、ホワイトボード、マーカー、磁石数個  
 主催者： ワークシート、アンケート、掲示用拡大紙、ストップウォッチ 等

時間	活動の展開	ねらい・留意点	準備物	備考
13:20	仕構え打ち合せ			(WS形式)
14:00	開会 主催者あいさつ O Oあいさつ F: 自己紹介 講座概要説明 ●アイスブレイク ●G着席 G内 自己紹介	WSへの説明、了解 WSへの参加意識 全体雰囲気・元気・やる気	説明用拡大紙 小道具	@5×4G (G着席)
14:15	●ワークシート配付 P1表紙説明  ●P2<エピソードを読み ましょう> ・役割(3役)決めて読む  ●<考えましょう、出し合 いましょう> ・親の対応 記入 ⇒意見交換  ・P3 帰ってきた子どもへ 記 入⇒意見交換  ●我が家の子どもの忘れも の対策は ⇒意見交換  ●P3の下段を読む	(G) 雰囲気・開示・仲間 親の力・約束説明  ナレーター、先生、親 ・父親参加の場合は父親のセ リフとする  各々の立場に立ち気持ちをく み取る  (イラストにとらわれ ず、「言い方が変わる とどう変わるか」も 体験。	説明用拡大紙 ワークシート	人数によっ てはGで
15:00	●学習の中での気づきを出 す⇒意見交換 ⇒G発表  ●P4の下段読む	[多様性、柔軟性、視点]  意見として紹介	ポストイット 模造紙	
15:25	●アンケート ●解散	アンケート配付 参加者への協力お礼		

- ・「WS、親プロ」に関する資料(拡大掲示)と「看板」を準備。  
 ・当日の諸状況により内容一部変更有り。